

—医師の多彩なライフスタイルを応援します—

# 医師信組の現況

平成21年度上半期 経営情報

(平成21年9月末現在)

*Mini  
Disclosure*

石川県医師信用組合

# 現 況 の ご 報 告

## はじめに

組合員のみなさまには、平素より当組合の運営につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成21年度上半期(平成21年4月1日～平成21年9月30日)における当組合の経営情報をとりまとめました。お取引のご参考にしていただければ幸いです。

今後もみなさま方のお役に立つ組合として、これまで以上に経営の健全性と基盤強化に努めてまいりますので、一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

## 1. 主要勘定について

(平成21年9月30日現在)

(単位：千円)

勘定科目	平成20年9月末	平成21年9月末	増 減
預 金 ・ 積 金	17,730,112	17,871,785	141,673
貸 出 金	3,318,469	3,354,197	35,728
預 け 金	6,153,972	5,376,016	△ 777,956
有 価 証 券	9,898,432	10,922,463	1,024,031
経 常 収 益 ( A )	138,603	151,219	12,616
経 常 費 用 ( B )	190,939	101,364	△ 89,575
経 常 利 益 ( A - B )	△ 52,336	49,854	102,190
業 務 純 益	33,993	49,854	15,861
中 間 純 利 益	△ 36,899	45,560	82,459
組 合 員 勘 定 ( うち 出 資 金 )	1,785,982	1,822,351	36,369
	110,827	112,495	1,668
組 合 員 数	1,374人	1,401人	27人

\*記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

### 「金融経済環境と業績」

昨年度の我が国経済は「世界的経済恐慌」が全世界を襲い株価の下落、急速な円高により景気の悪化が加速し、金融機関の収益環境は著しく下降いたしました。

今年度に入りましても厳しい金融環境が続くもとで景気悪化が続いてきましたが、企業規模縮小、在庫調整等の進捗や企業・家計のコンフィデンス(自信)回復などを背景に下げ止まり状況にあるようです。金融財政政策の効果が引き続き働くもとで、持ち直しを続けると予想されておりますが、国内・外経済を巡る不確実性は大きいと思われれます。

このような状況の下、平成21年度9月期(仮決算)は、経常利益で49百万円、当期純利益で45百万円を計上させていただきました。なお、仮決算の当期末処分剰余金は、前期繰越金を含め46百万円となっております。

今後とも、現況下での「経済不況」の劇的な改善は望めず、先行きの個人消費は厳しい雇用・所得環境が続くもとで、金融市況においても低金利が続いていく可能性が高く、この先、实体经济の回復には中長期の期間を要すると思われれます。

## 2. 自己資本額及び自己資本比率について

(単位：千円、%)

	平成20年9月末	平成21年9月末	増減
自己資本額	1,752,674	1,828,432	75,758
自己資本比率	27.25	26.79	△0.46

自己資本比率は、金融機関の健全性や安全性を示す重要な指標として用いられております。

19年3月期より、新しい自己資本比率規制(バーゼルII)が実施され、オペレーショナル・リスク(事務リスク等)相当額が加算されるなど、算出方法が厳しくなりました。

当組合の平成21年9月期(仮決算)におきましては、自己資本額は1,828百万円、自己資本比率26.79%となりました。

自己資本比率は、国際基準の8%、国内基準の4%を遥かに上回っており、当組合の財務基盤は盤石であります。

景気は低迷状況にあり、当組合を取巻く環境も厳しさを残しておりますが、今後とも皆様方に更なる金融サービスを提供できますよう、経営の健全性確保と基盤強化に役職員一同、努力を重ねてまいります。

組合員の皆様には、一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

## 3. 銀行勘定における金利リスクについて

金利リスクはとってはならないリスクではなく、収益を上げるために一定のリスクを引き受け、コントロールしていくものと認識しています。その一方で、リスクは経営体力(自己資本)の範囲内に抑制すべきものでもあります。

当組合では、リスクが過大になっていないか、自己資本に見合っているか等定期的な評価・計測を行い、適宜、対策を講じる態勢としております。

具体的には、過去5年間の金利変動データに基づき統計処理(1%・99%タイル値)によって計測される金利ショックに対する経済価値の増減額を経営陣へ報告を行うなど、資産、負債の最適化に向けたリスク・コントロールに努めております。

銀行勘定における金利リスクは、金融機関の保有する資産・負債のうち、市場金利に影響を受けるもの(例えば、貸出金、有価証券、預金等)について、金利変動により発生するリスク量を見るものです。金利リスク量は想定する金利変動幅によって結果は異なります。

当組合の平成21年9月末の金利リスク量は、過去5年間の金利変動データに基づき統計処理(1%・99%タイル値)によって求められた金利変動幅を使用した場合は下記のとおりとなります。

なお、お客様のご要望により随時払いだすことのできる要求払預金(普通預金等)には明確な金利改定間隔がありません。当組合では、要求払預金のうち引き出されることなく長期間金融機関に滞留する預金をコア預金と定義し、要求払預金の50%相当額を0~5年の期間に均等に振り分けて(平均2.5年)リスク量を算定しています。

平成21年9月期

	金利リスク
金利ショックに対する損益・経済的価値の増減額	241百万円

平成21年3月期

	金利リスク
金利ショックに対する損益・経済的価値の増減額	251百万円

#### 4. 中間貸借対照表及び損益計算書

(単位：千円)

##### ◎貸借対照表

資産の部

科目	平成20年9月末	平成21年9月末
現金	24,286	27,304
預け金	6,153,972	5,376,016
全信組連短期資金	-	-
有価証券	9,898,432	10,922,463
国債	968,455	968,817
地方債	3,895,673	3,678,616
短期社債	-	-
社債	4,058,505	5,317,684
株式	20,477	20,458
その他の証券	955,320	936,886
貸出金	3,318,462	3,354,197
手形貸付	18,329	38,320
証書貸付	3,300,149	3,315,877
その他資産	104,502	102,395
全信組連出資金	37,500	37,500
商工中金出資金	1,970	-
未収収益	52,295	53,446
仮払金	-	1,244
その他の資産	12,737	10,203
有形固定資産	8,306	14,665
リース資産(有形)	-	6,814
その他の有形固定資産	8,306	7,851
無形固定資産	771	301
ソフトウェア	761	291
その他の無形固定資産	10	10
繰延税金資産	56,410	8,458
債務保証見返	105,254	93,536
福祉医療機構	105,254	93,536
貸倒引当金	△9,486	△6,080
(うち個別貸倒引当金)	-	-
資産の部合計	19,660,919	19,893,258

\*記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

負債及び純資産の部

科目	平成20年9月末	平成21年9月末
預金・積金	17,730,112	17,871,785
普通預金	7,133,253	7,310,457
別段預金	5,138	4,172
納税準備預金	8,366	6,956
定期預金	9,694,125	9,567,365
定期積金	889,228	982,833
その他負債	52,297	61,794
未払費用	27,987	32,986
給付補てん備金	2,415	4,035
未払法人税等	6,942	3,599
前受収益	4,667	4,365
未払諸税	1,410	1,238
未払配当金	24	33
払戻未済持分	980	770
職員預り金	7,870	7,940
リース債務	0	6,824
賞与引当金	3,187	3,239
退職給付引当金	20,018	21,162
役員退職慰労引当金	6,862	9,200
繰延税金負債	-	-
債務保証	105,254	93,536
福祉医療機構	105,254	93,536
負債の部合計	17,917,732	18,060,718
(純資産の部)		
出資金	110,827	112,495
普通出資金	110,827	112,495
資本剰余金	-	-
利益剰余金	1,675,155	1,709,856
利益準備金	82,711	83,711
その他利益剰余金	1,592,444	1,626,145
特別積立金	1,615,000	1,580,000
中間未処分剰余金	△22,555	46,145
中間純利益	△36,899	45,560
組合員勘定合計	1,785,982	1,822,351
その他有価証券評価差額金	△42,795	10,188
純資産の部合計	1,743,187	1,832,540
負債及び純資産の部合計	19,660,919	19,893,258

##### ◎損益計算書

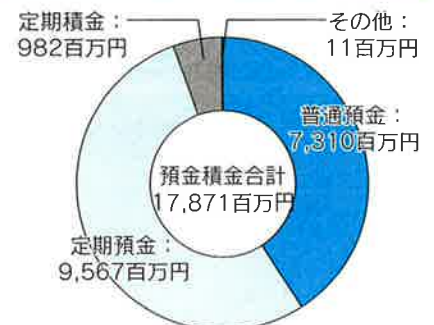
科目	平成20年9月末	平成21年9月末
経常収益	138,603	151,219
資金運用収益	134,084	132,055
貸出金利息	34,833	34,434
預け金利息	16,926	13,422
全信組連短期資金利息	-	-
有価証券利息配当金	80,765	82,699
その他の受入利息	1,559	1,500
役員取引等収益	1,089	1,062
受入為替手数料	696	716
その他の役員収益	392	345
その他業務収益	3,429	18,101
国債等債券売却益	3,355	17,725
国債等債券償還益	54	367
その他の業務収益	20	7
経常費用	190,939	101,364
資金調達費用	29,268	25,096
預金利息	27,438	22,743
給付補てん備金繰入額	1,698	2,210
その他の支払利息	131	142
役員取引等費用	990	977
支払為替手数料	553	534
その他の役員費用	437	443
その他業務費用	495	-
国債等債券売却損	495	-
経費	73,855	75,154
人件費	32,620	36,654
物件費	41,009	38,313
税金	225	186
その他経常費用	86,330	136
貸倒引当金繰入額	-	136
株式等償却	86,330	-
経常利益	△52,336	49,854
特別利益	455	-
その他の特別利益	455	-
特別損失	-	-
固定資産処分損	-	-
税引前中間利益	△51,881	49,854
法人税・住民税及び事業税	8,794	4,873
法人税等調整額	△23,776	△579
中間純利益	△36,899	45,560
前期繰越金	14,343	584
中間未処分剰余金	△22,555	46,145

\*記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

#### 5. 預金種目別残高

(単位：千円・%)

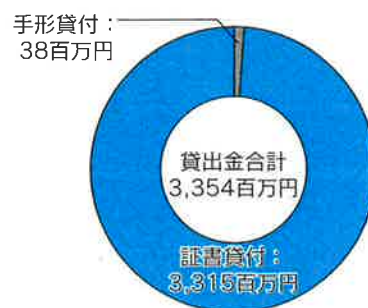
科目	平成20年9月末		平成21年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比
流動性預金	7,146,758	40.30	7,321,586	40.97
定期性預金	10,583,354	59.70	10,550,199	59.03
合計	17,730,112	100.00	17,871,785	100.00



## 6. 貸出金の種類別残高

(単位：千円・%)

科 目	平成20年9月末		平成21年9月末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
手形貸付	18,320	0.55	38,320	1.14
証書貸付	3,300,149	99.45	3,315,877	98.86
合 計	3,318,469	100.00	3,354,197	100.00



## 7. 有価証券の種類別残高

(単位：千円・%)

区 分	平成20年9月末		平成21年9月末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
国 債	968,455	9.78	968,817	8.87
地 方 債	3,895,673	39.36	3,678,616	33.68
短 期 社 債	—	—	—	—
社 債	4,058,505	41.00	5,317,684	48.68
株 式	20,477	0.20	20,458	0.19
そ の 他 の 証 券	955,320	9.66	936,886	8.58
合 計	9,898,432	100.00	10,922,463	100.00



## 8. 有価証券の時価情報

○満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時 価	評価差額	内評価益	内評価損
国 債	968,817	995,923	27,105	27,105	—
地 方 債	3,064,526	3,121,829	57,302	57,340	37
社 債	2,658,676	2,693,665	34,989	46,156	11,167
そ の 他	581,446	483,637	△ 97,809	—	△ 97,809
合 計	7,273,467	7,295,055	21,588	130,601	109,013

\*記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

○その他有価証券で時価のあるもの

(単位：千円)

	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	内評価益	内評価損
債 券	3,248,255	3,273,098	24,842	53,424	28,581
地 方 債	599,887	614,090	14,202	14,202	—
社 債	2,648,367	2,659,008	10,640	39,221	28,581
そ の 他	375,996	355,440	△ 20,556	10,540	31,096
株 式	12,614	18,358	5,744	5,744	—
合 計	3,636,866	3,646,896	10,030	69,708	59,677

\*記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

なお、上記の評価差額に繰延税金資産158千円を加えた額10,188千円が「その他有価証券評価差額金」に含まれております。

時価のない有価証券のうち、主なものの内容と貸借対照表計上額は、次のとおりです。

その他有価証券

非上場株式 2,100千円

## 9. 金融再生法開示債権の状況

不良債権に関わるディスクロズとして、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律(金融再生法)」に基づき査定(平成21年3月末)した開示債権があります。同年9月末現在の残高は次のとおりとなっております。

(単位：千円・%)

区 分	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+ (C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当金 引当率 (C)/(A-B)
破産更生債権及び これらに準ずる債権	平成21年3月末	—	—	—	—	—
	平成21年9月末	—	—	—	—	—
危険債権	平成21年3月末	—	—	—	—	—
	平成21年9月末	—	—	—	—	—
要管理債権	平成21年3月末	—	—	—	—	—
	平成21年9月末	—	—	—	—	—
不良債権計	平成21年3月末	—	—	—	—	—
	平成21年9月末	—	—	—	—	—
正常債権	平成21年3月末	3,525,345				
	平成21年9月末	3,447,839				
合 計	平成21年3月末	3,525,345				
	平成21年9月末	3,447,839				

\*記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
3. 「要管理債権」とは、「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。
4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。
5. 「担保・保証等(B)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
6. 「貸倒引当金(C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

## 10. 顧客保護等管理方針

### 1. お客様保護のための基本方針

当組合は、法令、諸規則、諸規程(以下「法令等」といいます。)を遵守して誠実かつ公正に事業を遂行し、当組合の商品・サービス(以下「商品等」といいます。)の正当な利益の確保及びその利便性の向上を図り、もってお客様からの信頼を確保するために継続的に取組みます。

### 2. お客様への説明について

当組合は、法令等を遵守して、お客様への説明を要するすべての商品等について、お客様の取引目的、ご理解、ご経験、ご資産の状況等に応じた適切かつ十分な商品説明と情報提供を行います。

### 3. お客様からのご相談・苦情等の対処について

当組合は、お客様からのご相談・苦情等について、迅速かつ誠実に対応し、お客様の正当な利益を公正に確保して、もって当組合の事業についてお客様のご理解が得られるように務めます。

### 4. お客様の情報管理について

(1) 当組合は、お客様の情報について、これを適法かつ適切な手段で取得し、正当な理由なく、当組合がお客様にお示しした利用目的の範囲を超えた取扱いや外部への提供を行いません。

(2) 当組合は、お客様の情報の正確性の維持に努めるとともに、お客様の情報への不正なアクセスや情報の流出等の防止のため、適切かつ十分な安全保護措置を講じます。

### 5. 当組合の業務を外部委託する場合におけるお客様情報の取扱いやお客様への対応について

当組合がその業務を第三者に外部委託する場合においても、お客様の情報及びお客様への対応が適切に行われるように外部委託先を管理します。

## 11. 地域貢献の基本理念について

### 1. 当組合の組織と基本理念

当組合は、石川県医師会の会員並びにその家族、及び医師会関係団体を組合員とする業域信用組合であり、組合員がお互いに助け合い発展していくという相互扶助の理念に基づき運営されている協同組織金融機関です。

私どもは、金融業務を通じて組合員の医業経営に関する事業の発展に寄与すると共に、地域住民の医療及び健康管理に貢献することを理念としております。

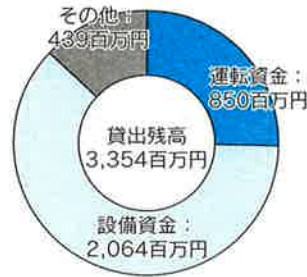
### 2. 融資を通じた地域貢献 (平成21年9月30日現在)

- \* 貸出先数 208先(取扱件数 393件)  
貸出残高 3,354,197千円

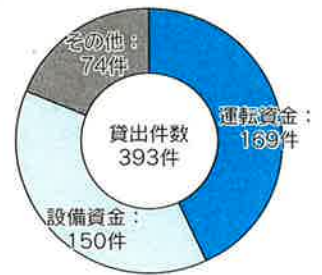
< 使途別貸出残高 >

運転資金	850,129千円
設備資金	2,064,538千円
その他	439,530千円
計	3,354,197千円

使途別貸出残高の状況



使途別件数の状況



- \* 代理貸付業務  
福祉医療機構 23先 貸出残高467,680千円
- \* 災害復興支援融資 10件(実行分) 83,500千円

### 3. 地域へのサービスの充実度

#### (1) 店舗の設置数

本店、1店舗の営業です。

#### (2) 情報提供活動

ディスクロージャー誌(ミニディスクロージャー誌含む)を全組合員にお届けしております。

石川県医師会報に情報を掲載しております。

#### (3) 石川県医師信用組合ホームページのご案内

<http://www.ishikawa.med.or.jp/sinkumi/>

石川県医師信用組合のホームページでは、商品やサービス、財務情報等、様々な情報がご覧いただけます。

